



心豊かにたくましく生きる子どもの育成

敬愛 互いに「よさ」を認め、思いやりの心を持つ子
剛健 すすんで心身をきたえ、明るく希望に燃える子
修学 自ら学び考え、全力を尽くす子



2018年が始まりました！

平成30年は新年早々大雪となり、先日の日曜日には通学路の除雪にもご協力いただきましてありがとうございました。

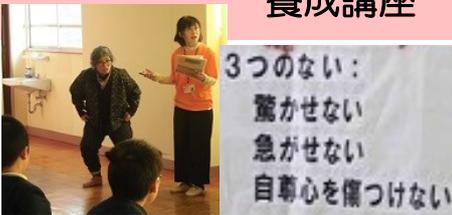
さて、各ご家庭では、どのように新年を迎えられたでしょうか。12月22日の冬休み前の朝礼では、子供たちに向け、冬至の意味と、冬休みのもつ二つの意味「一年の締めくくり」「新たな年の始まり」それぞれのならわしや風習等について話をしました。そして、家族や親戚の方たちと長くすごせるこの期間に、ぜひ家族の大切さを感じながらふれ合いを深めてほしい、とも伝えました。また、1月9日の冬休み明け最初の朝礼では、「明けましておめでとう」の言葉の由来と、学年の総まとめに向けて心新たに前向きに取り組んでいこうという話をしました。そして、前向きに取り組むため、自分のできなかったことではなく、日々の「できたこと」に目を向けて自分に自信をつけ、自分を好きになっていこうとも話しました。この自己肯定感や自己有用感がある人ほど他の人を認め優しくできる傾向があるそうです。

子供たちも、自分を成長させていきたいという希望や意欲をもって新年を迎えていることでしょう。その気持ちを支え、励まし、引き上げることができるよう本校職員一同取り組んでいきたいと思っております。本年も、どうぞよろしくお願ひいたします。

校長 大崎 ふみ代



11/17 認知症サポーター養成講座



地区の社会福祉協議会のお世話で、ほやねっと光 包括支援センターのみなさんをお招きし、5・6年生が、認知症のお年寄りへの接し方について学びました。

寸劇等を通して、接する上での留意点について分かりやすく説明いただき、講座受講の証にリストバンド等をいただきました。

12/20 高齢者の方との交流会



4年生が公民館で高齢者の方々と交流しました。リコーダー演奏や、ゲーム、寸劇、地区の特色の発表などを披露し、楽しくふれ合うことができました。



12/21 クリスマス集会

企画委員会が計画し、縦割り班によるクリスマス集会を行いました。サンタに扮した児童の上手なせりふ回りで会場の雰囲気も盛り上がり、クリスマスに関するクイズや、縦割り班での「プレゼントはこびりレー」などで楽しくふれ合うことができました。



1/16 ハローワールド

2年生が、国語の「スーホの白い馬」の学習でモンゴルの方をお招きし、物語の舞台のモンゴルについてお話を聞きました。モンゴル独特の自然や風土・文化等について詳しく知ることができ、学習への関心も大いに高まったようです。



1/16 年長さん授業参観

西安居保育園のぶどう組の園児が、

1年生の国語の授業を参観しました。4月の小学校への入学に向け、保育園とは違う生活リズムや学習習慣等を知ることができるようにというねらいです。「漢字を上手に書いていました。」「姿勢がかっこよかったです。」「等の感想も聞かれました。

